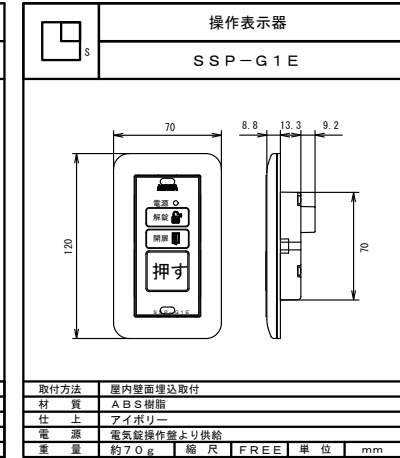
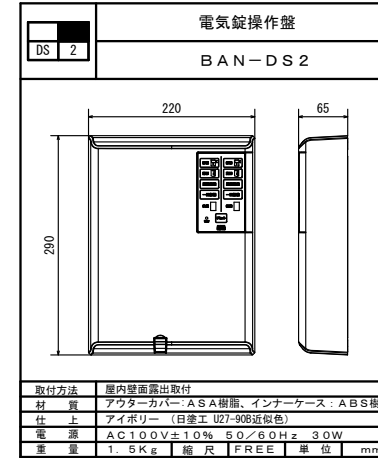


1. システム概要

本電気錠システムは、電気錠扉2箇所を対象とします。
 ・電気錠2箇所と連動し、インターロック制御します。
 ※他社との連動に関しては、別途打ち合わせが必要です。

- (1) 電気錠操作盤(BAN-DS2)を1台設置し、電気錠扉2箇所をインターロック制御します。
 電気錠操作盤(BAN-DS2)は、
 1) 電気錠2回線のインターロック制御します。
 2) 各扉(電気錠)の状態(扉の開閉、施錠、警報)を操作盤面上に表示します。
 3) 盤面操作により各扉(電気錠)を回線毎に「施錠保持または解錠保持／一回解錠(UまたはLモード運用時)」できます。但し、インターロック制御中に、盤面上で操作するとインターロック制御が出来なくなります。
 4) 火報盤からの火災発報信号により、制御している扉(電気錠)を一齐に解錠します。復旧方法は、火報入力が切れた後、全扉を閉扉状態にし施錠操作(キーで施錠、もしくは解錠ボタンを押す等)することでインターロック制御状態に戻ります。
- (2) 操作表示器(SSP-G1E)を計4台設置し、それぞれ対応する電気錠扉各1箇所を監視・操作します。
 操作表示器(SSP-G1E)は、
 1) 扉の状態(扉の開閉、施錠)を操作盤面上に表示します。
 2) 操作者の盤面操作により、扉(電気錠)を個別に一回解錠できます。

3. 外観図



2. システム系統図

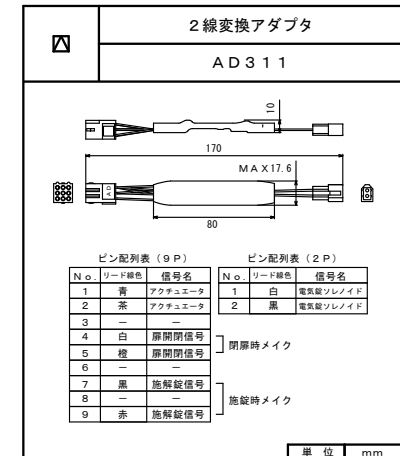
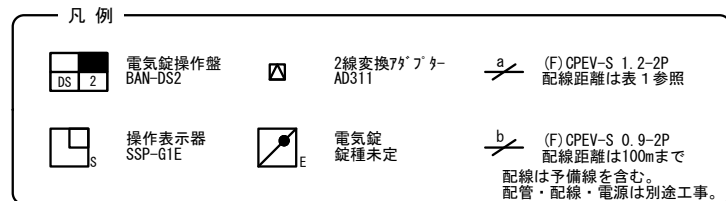
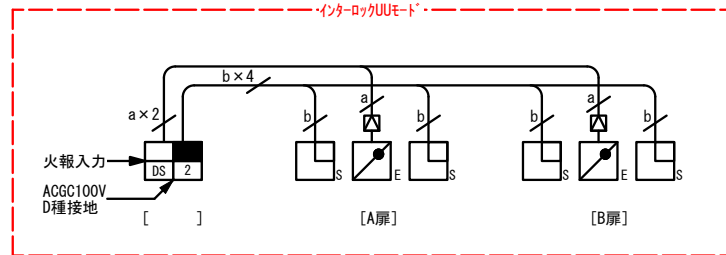


表1 配線距離 適用: BAN-DS1, BAN-DS2, BAN-DS2C

電気ストライク 電気錠 線径	電気錠～制御盤間 (m)				
	ASE	AL3M, AL4M AFF, AFG	ALA, ALG50 AUS, ANS	AUT (A), APPT (A), APBT AUR (A), APPR (A), APBR, EL-101 EM2L600, EML600, EML1200 ALGT, ALGR, AST, ASR, AD219	ASZ
DENコート 9C (0.3mm ²)	10	20	30	40	60
0.65mm	20	25	50	60	75
0.9mm	40	40	80	120	120
1.2mm	60	60	120	180	180